

請願・陳情

3月定例会では、請願1件を継続審査としました。陳情については1件受理し、全議員及び執行機関に陳情文書表を配付しました。継続審査となった請願は左記のとおりです。

継続審査の請願

総務委員会

請願第23号

投票所の再配置について

意見書

3月定例会では2件の意見書を可決し、関係機関へ送付しました。(要旨)

意見書とは、小平市の公益に関することについて議会の意見を意見として文書にまとめ、国会または関係行政庁に提出するもので、地方自治法第99条に定められています。

TPP(環太平洋経済連携協定)に日本が参加しないことを求める意見書

政府は昨年11月、包括的経済連携に関する基本方針において、TPP(環太平洋経済連携協定)参加へ関係各国と協議を開始するとの方針を閣議決定し、菅首相はその旨をAPEC(アジア太平洋経済協力会議)の場においても表明しました。

TPPは原則としてすべての品目の関税を撤廃する協定で、国の試算でも食料自給率は40%から14%へと大幅に低下することが見込まれ、地域経済との関係では米の生産量が90%減、砂糖、小麦はほぼ壊滅し農業生産額全体で4兆1千億円の減、農

昨年メキシコのカンクンで開催されました。

合意内容の骨子は①世界の温室効果ガスを大幅に削減し、産業革命以降の気温上昇を2度C以内に抑制する。②京都議定書の期限切れ後に空白期間が生じないよう作業部会でできるだけ早い協議完了を目指す。③第2約束期間でも1990年を基準年とする。④途上国は2年に一度排出削減行動を報告し、国際的な検証を受ける。⑤2020年までに途上国支援のため年間1千億ドルの緑の気候基金創設などです。

京都議定書の延長については明確な合意は得られませんが、2011年に南アフリカで開催されるCOP17の合意への足がかりとなる点は重要です。また、途上国の対策への支援強化とともに、途上国側の排出削減検証の仕組みをつくることも合意されたことは大きな前進です。

残念ながら日本政府はアメリカや中国など主要排出国が参加していないからと京都議定書の延長に反対し、国際社会から強い批判を浴び、NGOからは一昨年に引き続き最優秀化石賞を受賞しました。

COP17では、2013年以降の気候変動対策の国際的な枠組みに合意することが必要です。京都議定書採択の議長国であった日本の役割は非常に重要です。

よって本市議会は、政府に対し、2011年開催の国連気候変動枠組条約第17回締約国会議において日本が国際的な枠組み合意実現に向けた役割を果たすことを求める意見書を

世界の地球温暖化対策を議論する国連の気候変動枠組条約第16回締約国会議(COP16)が、

皆さんに身近な市議会として

市議会では次のような方法により市議会の活動の内容をお知らせしていますので、ご活用ください。

市議会の傍聴

定例会は、3月、6月、9月、12月の年4回開催されており、本会議と委員会はどなたでも傍聴することができます。

市議会だより

定例会最終日から1か月後の、4月、7月、10月、1月の年4回発行しています。

ホームページ

市議会のホームページでは、検索システムによる会議録の内容の公開や本会議の録画映像を配信し、また、市議会議員名簿等を掲載するほか、本会議や委員会の内容や決まったことなどを公開しています。この紙面の最下部にあるアドレスからアクセスすることができます。

会議録

議員からの質問や市長等の答弁など、本会議で発言された内容はすべて会議録に記載されます。市役所1階市政資料コーナー

市議会だより

市内の農協(4か所)
市内の一部のスーパーマーケット(12か所)

ホームページ

市内の一部の病院(7か所)
新聞未購読者への個別郵送(希望者のみ)
また、目の不自由な方を対象に「カセット市議会だより」を発行しています。

ホームページ

ホームページで会議録や本会議の映像を見たい場合は下のバナーボタンをクリックしてください。



議会日誌

1月26日～4月20日
本会議、委員会、諸会議など

1 月		2 月		3 月		4 月	
22日	3月定例会初日 東京たま広域資源循環組合議会	1日	総務委員会	1日	一般会計予算特別委員会(3日まで)	12日	議会報編集委員会
26日	三多摩上下水及び道路建設促進協議会第1委員会	2日	生活文教委員会 湖南衛生組合議会	4日	特別会計予算特別委員会		
27日	三多摩上下水及び道路建設促進協議会第2委員会	3日	厚生委員会(立川市視察)	8日	総務委員会		
28日	三多摩上下水及び道路建設促進協議会第3委員会	4日	建設委員会(昭島市視察)	9日	生活文教委員会		
		7日	全員協議会 市議会議員研修会	10日	厚生委員会		
		9日	多摩北部都市広域行政圏協議会審議会	11日	建設委員会		
		10日	東京都市議会議員研修会	16日	幹事長会議		
		14日	幹事長会議 東京都十一市競輪事業組合議会 東京都四市競艇事業組合議会 野火止用水保全対策協議会 視察研修会(清瀬市視察)	17日	議会運営委員会		
		16日	小平・村山・大和衛生組合議会	23日	3月定例会最終日 幹事長会議(臨時) 全員協議会 議会報編集委員会		
		17日	議会運営委員会 昭和病院組合議会	30日	東京都十一市競輪事業組合議会臨時会 東京都四市競艇事業組合議会臨時会		
		18日	多摩六都科学館組合議会				

あとがき

議員任期最後の3月定例会では平成23年度予算を初め、さまざまな議案や請願について、活発な議論が交わされ、無事終了することができました。これまで、議会への関心を深め、親しんでいただけたよう、わかりやすい紙面づくりに努めてまいりました。

次号からは新しい編集委員のもと、市議会だよりが生まれ変わりますが、変わらぬご愛読のほどをお願いします。

お気づきの点がございましたら、議会事務局にお寄せください。

〒187-1801 小平市小川町二丁目
1333番地

TEL 042(346)9566
FAX 042(346)9567